

線形代数学・同演習 B

12 月 13 日分 小テスト

学籍番号：

氏名：

$V = \mathbb{R}[x]_2$ 上の線形変換 T を, $T(p(x)) := p(-x + 1)$ により定める.

(1) 線形変換 T の固有多項式 $g_T(t)$ を求めよ.

(2) 線形変換 T の固有値と, 対応する固有ベクトル (固有空間) を求めよ.

解) まずは表現行列を求める. 基底は標準基底 $[x^2, x, 1]$ を選ぶ.

$$\begin{aligned} T(x^2) &= (-x + 1)^2 = x^2 - 2x + 1 = [x^2, x, 1] \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix}, \\ T(x) &= -x + 1 = [x^2, x, 1] \begin{pmatrix} 0 \\ -1 \\ 1 \end{pmatrix}, \\ T(1) &= 1 = [x^2, x, 1] \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}. \end{aligned}$$

よって, 標準基底に関する表現行列は $A = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ -2 & -1 & 0 \\ 1 & 1 & 1 \end{pmatrix}$ となる.

(1) $g_T(t) = g_A(t)$ であったので,

$$g_T(t) = g_A(t) = \det(tE_3 - A) = \begin{vmatrix} t-1 & 0 & 0 \\ 2 & t+1 & 0 \\ -1 & -1 & t-1 \end{vmatrix} = (t-1)^2(t+1).$$

よって, $g_T(t) = (t-1)^2(t+1)$ である. □

(2) T の固有値は $g_T(t) = 0$ の解なので, $\lambda = 1, -1$ である.

(i) $\lambda = 1$ のとき. まずは表現行列 A の固有ベクトルを求める. それは斉次の連立一次方程式 $(E_3 - A) \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = 0$ の解なので, これを解く:

$$E_3 - A = \begin{pmatrix} 0 & 0 & 0 \\ 2 & 2 & 0 \\ -1 & -1 & 0 \end{pmatrix} \xrightarrow{\text{簡約化}} \begin{pmatrix} 1 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}.$$

方程式に戻せば $x + y = 0$, z : 任意, なので, この方程式の解は $\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = s \begin{pmatrix} -1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix} + t \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ となる. これより, 表現行列 A の固有ベクトルは $\begin{pmatrix} -1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$ と $\begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ である. 今求めたいのは線形変換 T の固有ベクトルであるので, 基底 $[x^2, x, 1]$ を付けて V の元に戻す必要がある. よって, T の固有値 $\lambda = 1$ に対する固有ベクトルは $[x^2, x, 1] \begin{pmatrix} -1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix} = x - x^2$, $[x^2, x, 1] \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix} = 1$ であり, 固有空間は $W(1; T) = \text{Span}(x - x^2, 1)$ となる.

講義や講義内容に関して, 意見・感想・質問等を自由に記述してください.

(ii) $\lambda = -1$ のとき . 同じく A の固有ベクトルから求める .

$$-E_3 - A = \begin{pmatrix} -2 & 0 & 0 \\ 2 & 0 & 0 \\ -1 & -1 & -2 \end{pmatrix} \xrightarrow{\text{簡約化}} \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 1 & 2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix} .$$

方程式に戻せば , $x = 0, y + 2z = 0$, なので , 方程式の解は $\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = s \begin{pmatrix} 0 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix}$ となる . これより , 表現行列 A の $\lambda = -1$ に対する固有ベクトルは $\begin{pmatrix} 0 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix}$ である . これを V の元に戻せばよいので , T の $\lambda = -1$ に対する固有ベクトルは $[x^2, x, 1] \begin{pmatrix} 0 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix} = -2x + 1$ であり , 固有空間は $W(-1; T) = \text{Span}(-2x + 1)$ となる .

以上より , 線形変換 T の固有値は $\lambda = 1, -1$ であり , その固有空間は

$$W(1; T) = \text{Span}(x - x^2, 1), \quad W(-1; T) = \text{Span}(-2x + 1)$$

である .

□